

## 新任社外取締役メッセージ

社外取締役  
西澤 順一



**Q** ご自身のキャリア・経験・専門性について教えてください。

**A** 銀行に入社して3年目からの米国シカゴ勤務において幅広い経験を積む中で、社会人としてのバックボーンが形づくられました。その後の営業、人事、Eビジネス、リスク管理、監査のような業務や、会社の統合、大規模システム開発などの仕事を通じて、複眼的な視座やメタ認知の力を伸ばすことができたと思います。  
観光を主たる生業とする常磐興産の経営も未知の分野でしたが、振り返ると、それまでの経験なくしては、コロナ禍を乗り越えることも、その後のTOBを成就させることも容易ではなかったと感じています。

**Q** 当社にはどのような印象を持っていますか。

**A** オーソドックスでどちらかというとやや保守的なイメージがありましたが、短期間の観察ながら、想像以上に各部署が様々なチャレンジをしており、風通しの良い活力のある企業カルチャーを持った組織であると感じています。

**Q** 当社の企業価値向上に向けて、抱負をお聞かせください。

**A** 風通しの良さはともすれば同質化につながることを私自身、何度か経験してきました。不動産分野は初めてですが、多様性の確保という社外取締役の位置付けを強く自覚して、バランスのとれた企業価値の向上という使命に向けて貢献したいと思います。

社外取締役  
田内 直子



**Q** ご自身のキャリア・経験・専門性について教えてください。

**A** これまで私は、主にメーカーで新事業やM&Aを含む事業開発と、経営企画および内部監査といった管理系の仕事に携わってきました。新しいことに挑戦する楽しさと苦しさ、M&Aでは異なる企業文化との統合、融合の難しさなどを通じ、事業をつくっていくおもしろさ、大変さを様々な経験しました。また、事業を支える仕組みづくりや管理・監督の大切さも痛感し、社外取締役を務めるうえでの視点に大きく役立っています。

**Q** 当社にはどのような印象を持っていますか。

**A** 当社の取締役会にはまだ数度の参加ですが、事前説明会で丁寧な説明もあり、討議への参加がしやすい、自由に発言しやすい環境に感じています。リスク管理の指標もわかりやすく提示されている印象であり、今後新たにどんな投資、開発案件が出てくるのか、活発な討議に加わられることを期待しています。

**Q** 当社の企業価値向上に向けて、抱負をお聞かせください。

**A** 不動産事業には、社外取締役として他社で少し関わってきた程度ですが、生活者としてはマンション、オフィスビル・街・商業施設と、日々大きく関わっており、女性としての視点が活かせることもあると感じています。社内の女性活躍の推進も含め、新しい取り組みに適切にリスクをとって挑戦する後押しができるよう、積極的に提言を行っていければと考えています。